



トマト編



病害虫注意報
2018年6月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

栽培終了時の残渣処理特集

ハウス外に出た害虫は露地で繁殖して再び次作で飛来・侵入してきてしまいます！

コナジラミを外に出さないためには・・・

- ①ハウスを1～2週間締切、ハウス内の温度を50℃以上に上げて蒸し込む
※温度を上げ過ぎると塩ビ管の糊が溶けたり、資材が変形する恐れがあります。
- ②有効薬剤を散布し、虫を死滅させた後に残渣を外へ出す



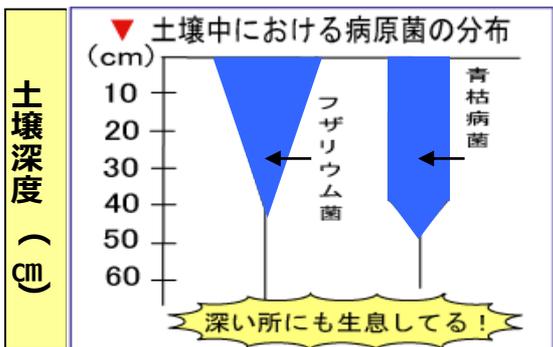
持ち出し前のおすす薬剤

- ベストガード水溶剤 1,000～2,000倍 前日/3回
- アルバリン顆粒水溶剤 2,000～3,000倍 前日/2回
- コルト顆粒水和剤 4,000倍 前日/3回
- モベントフロアブル 2,000倍 前日/3回

土壌消毒のポイント

バスアミド微粒剤、クロールピクリン剤の効果的な使い方

- ①砕土を丁寧に行う・・・固まっている土の内部は消毒されません！
- ②被覆を必ず行う・・・被覆を行わないと薬剤が抜けやすくなり、ガスが下方で移行しないので表層しか消毒できません！



太陽熱を利用しましょう！

病原菌は熱に弱いものが多いので、梅雨明後の太陽熱処理が効果的です。

◆ 病原菌死滅温度 ◆

フザリウム菌	55℃	40分
青枯病菌	52℃	10分
白絹病菌	49℃	10分

《適期》

- 7/20～8/20の1ヶ月間
- バスアミド微粒剤の場合には石灰窒素100kgを併用すると効果UP！

新規登録情報

6月上旬発売！

ファインセーブフロアブル

【登録内容】

外コナジラミ類(シルバーリーフ含)
トマトシジメ、アザミヤカ類
100～300L/10a 散布 収穫前日/3回
1,000倍 (アザミヤカ類1000～2,000倍)
カマキリ被害影響日数1日
(セヨウカマキリについては調査中)
※ミトモ登録なし

適用拡大情報

2018年4月25日 適用拡大！

2018年4月11日適用拡大！

ピシロックフロアブル

- ◆ 新しい作用機構の殺菌剤
- ◆ 高い予防効果

【登録内容】

疫病(予)
100～300L/10a 散布
1,000倍収穫前日/3回
※ミトモ登録あり



ネマキック液剤

- ◆ 線虫に対して高い運動阻害効果

【登録内容】

ネコバネチウ
100倍 100L/10a
全面散布土壌混和
定植前/1回
マルチバチ10日
※ミトモ登録あり

